

河西便り



第7号「読書のすすめ」と「感謝の心」

2021.10.1河西中学校

読書のすすめ

本校の校長室横に読書活動を推進するために4年前から本棚を設置しています。

読書は「内面を磨くための投資」と言われています。「内面を磨くため」に必要なことは、知識や考え方を磨くことです。一流の人の出している本の中には、その人たちが何十年もかけて培ってきたノウハウがまとまっています。(的場亮著『感動職人』より) 校長室前の廊下にはいつも、本を選ぶ人達の姿が見られます。

学校図書館については、開設予定日の案内もしています。図書室の使用心得を守って積極的に利用してみませんか！

和歌山市では、「うちどく」と言って、家庭で子供と一緒に読書する時間をもち、本を中心として会話したり、記録したりする取組を、「おうちで読書」略して「うちどく」として推進しています(和歌山市教育委員会)。



1日に30分から1時間程度、できれば、朝の時間帯に家族と一緒に「おうちで読書」する習慣を定着させていただければ、1日のスタートが切れると思います。

あたたかい家族のつながりを感じる時間は子供の「生きる力」の源となるのではないのでしょうか。

読書の秋！1冊の新しい本との出会いを！

和歌山市中学校総合体育大会(秋季大会)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ○野球・・・10/2・3・9・10 | ○ソフトボール・・・10/2 |
| ○陸上競技・・・9/19 | ○バレーボール・・・10/2・2 |
| ○剣道・・・10/2 | ○バスケットボール・・・10/2・3・9・10 |
| ○柔道・・・10/9・10 | ○ソフトテニス・・・10/2・3 |
| ○サッカー・・・11/6・7・13・14 | ○卓球・・・10/9・10 |
| ○テニス・・・10/9・10 | |

※新型コロナウイルス感染症対策のため、無観客開催競技もあります。

<人としての成長>

私たちは生まれた時から、家族や周りの方の愛情や多くの支えを受けて育っていきます。やがて歩くようになり、自分で食事もできるようになりますが、成長するためには多くの人の支えが必要です。

支えてもらいながら成長し、いろいろなことを自分でできるようになると、様々な事柄に興味を持つようになり、新たな工夫も生まれてきます。さらに成長を重ねると、勉強を教えてもらう機会が少なくなり、自ら学ぶようになります。

様々な経験を重ねていくと、楽しいことばかりではなく、思い悩むことも多くあります。

そんな時、家族や周りの方の愛情や多くの支えを思い出し「感謝の心」に立つと、新たな視野や気づきがあるとおもいます。

そして、更なる「人としての成長」となります。



<生徒目標> ~生徒会~

enjoy oneself

元気いつぱいの笑顔で悔いのないように！

